

「2008年1月1日から2017年3月31日までに川崎医科大学附属病院救急科で入院治療を受けられた患者さんへのお知らせ」

研究課題名「高齢者頸髄損傷患者の予後と転帰」に関する研究について

2008年1月1日から2017年3月31日までに、川崎医科大学附属病院救急科で入院治療を受けられた患者さんについて、年齢や性別、併存疾患、術前血液検査、入院中合併症の有無などを検討することで、今後の治療を行われる高齢者頸髄損傷患者の予後と転帰を検討することを倫理委員会により承認を得ました。

研究期間は倫理委員会承認日から2020年3月31日までの予定です。本研究の目的は、今後治療を行われる高齢者頸髄損傷患者の予後を改善する因子を検討することです。この研究結果は、氏名・生年月日などのあなたと直ちに特定できるデータをわからない形にして学会演題や学術論文として発表する予定です。本研究は入院後経過を再評価し、血液検査結果、画像所見、入院中の合併症や退院後の転帰などを収集する疫学研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことによりその結果の判断に利害が発生し、結果の判断のひずみが起こりかねない状態を利益相反といいます。本研究に関する利益相反の有無及び内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。尚、患者さんの金銭的負担は無く、また謝礼も発生しません。本研究は学内研究費を使用して行われます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が研究に用いられることについて了承頂けない場合には、研究対象者としませんので下記の問い合わせ先までお申し出下さい。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究のお問い合わせ先  
担当者:救急医学 臨床助教 上野 太輔  
e-mail:daisuke0111@med.kawasaki-m.ac.jp  
TEL:086-462-1111(内線 25511)